

# 諫早市教育委員会議事録

令和3年第1回（1月定例）

# 令和3年第1回（1月定例）教育委員会

1 日 時 令和3年1月27日（水） 14時00分～15時30分

2 場 所 諫早市役所 8階 会議室8-3

3 出席者 教育長 西村 暢彦  
委 員 秀島 はるみ  
委 員 宮本 峻光  
委 員 原田 裕介  
委 員 山口 秀雄

4 会議に出席した事務局職員

教育次長	高柳 浩二
教育総務課長	田島 正孝
学校教育課長	有谷 孝彦
生涯学習課長	佐藤 小百合
文化振興課長	諸岡 昌史

5 議題

議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

## 議事録署名人の指名

秀島委員と宮本委員を議事録署名人に指名

## 議事録の承認

令和2年第13回（12月定例）教育委員会の議事録について  
質問・意見なし  
原案どおり可決

## 教育長等の報告の要旨

### 《教育長の報告》

#### 1 コロナ対策について

特別警戒警報の発令及び継続により小会議や研究大会等が中止となっている。1月の教頭研修会と第2回の連合生徒会は中止、PTA研究大会は何らかの違う形で行うため模索中、大草小学校の研究発表会も本発表ではあったが紙上発表となった。

修学旅行について、12月までのものは実施できたが、1月27日発予定の飯盛中学校と2月2日発予定の森山中学校、2月24日発予定の西諫早中学校・真城中学校・小長井中学校、合わせて6校は来年度への延期を決めた。3月3日発の喜々津中学校は、まだ対応を決定していない。長崎市では教育委員会から修学旅行の中止・延期の指示が出ているため、学校教育課に校長から長崎市のように指示を出してほしいとの要望があった。ただ長崎市では、発生人数が多く、緊急事態宣言が出されていて、諫早市とは状況が異なる。また修学旅行は教育課程であり、教育課程の決定権は校長が持っているため、最終判断は校長がしてほしいことと、各学校の規模や実情に合わせて対策を行い、万全を尽くして判断をしてほしいため、統一的には指示をしないことを伝えた。その後、文部科学大臣から1都4県の小中学校においても修学旅行はできるだけ実施してほしいというメッセージが出た。延期した学校においては、早い対応であったためキャンセル料はかからないが、企画料が生徒1人につき500円程度かかるため、そちらは市で対応する。

今年度は4月5月の緊急事態宣言があり、1学期に行う予定であった体育大会や修学旅行ができず、秋にも様々な事情がありできず、3学期に行う予定であったが、このようなことになってしまい残念である。

## 2 飯盛東小学校PTAの文部科学大臣表彰について

諫早市の小学校PTAが受賞するのは3年連続で、大変素晴らしいことである。飯盛東小学校の取組や実践が長く続けられてきたことへの評価で、非常に誇らしいことであると市長にも報告を行った。

## 3 中堅教員研修（10年経過研）について

中堅教員研修は、10年経過研修というかたちで1月13日に行った。教職員採用1年目に行う初任者研修とともに大きな研修で、大村市と合同で運営している。昨年度までの2年間は諫早市が初任者研修を、大村市が中堅教師研修を担当していたため、今年度及び来年度は担当が入れ替わるかたちになる。印象的だったのは、10年経過研修対象者が両市を合わせて5人しかいなかったことで、この世代の採用人数が少なかったことを感じる。だからこそ、この5人には良いミドルリーダーになってほしい。今回の研修は8月19日に行った研修会で決めた課題を発表するものであったが、それぞれの意識も高く、頼もしさを感じる素晴らしいものであった。

## 4 2月議会について

例年では2月の中旬から下旬あたりで始まるものが、選挙があるため3週間ほど早め、1月29日に議案発表、2月5日が開会、2月26日が閉会予定となる。コロナ禍のため、一般質問の後に議案質疑を行う通常日程と異なり、先に議案質疑を行ってから一般質問となる。また一般質問の際、議場に入る議員は半分とし、行政側も答弁者のみとなるが、市長、副市長、水道局長及び教育長は、常に議場に入ることとなった。中身も精選されることになると思う。

### 《教育長の報告に対する質問・意見》

なし

### 《学校教育課長の報告》

1 第38回浜文化章・諫早市浜教育文化賞並びに第49回諫早市栗林スポーツ賞表彰式の取り扱いについて

2 令和2年度諫早市立小中学校卒業式の取り扱いについて

《学校教育課長の報告に対する質問・意見》

なし

《生涯課長の報告》

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る公民館講座等の取り扱いについて

《生涯学習課長の報告に対する質問・意見》

なし

《議 事》

- 1 議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

教育総務課長 説明

[委員]

5ページの(1)教育委員会会議の運営の、①会議の開催回数のところ定例会12回、臨時会1回とあるが、臨時会というのは、急を要する案件について審議を行うものという理解でよろしいか。

[教育総務課長]

お見込みのとおり。

[委員]

17ページ、学識経験者意見の最後のほうだが、「就学指導委員会」という名称について「時代遅れの印象を拭えません」というふうに、非常に否定的なご意見が書かれているが、これは名称だけでなく、その内容にまで及んだご意見であるのか。

[学校教育課長]

名称についてのご意見であると解釈している。本市では「障害児就学指導委員会」という名称で行っているが、平成25年9月の学校教育法施行令の一部改正の前段である、中央教育審議会初等中等教育分科会において、平成24年7月、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」の中で、「就学指導委員会」については、早期からの教育相談・支援や就学先決定時のみならず、その後の一貫した支援についても助言を行うという観点から「教育支援委員会」といった名称にすることが望ましいとの提言がなされた。名称については、その時代から検討はしているが、本市においては、「障害福祉課」という課も設置されており、「障害」という言葉に対し特に偏見もなく使用していることから、変更する必要はないと判断している。

[委員]

今日「障害」という言葉に非常に否定的であり、問題視されることが多いが、言葉より内容のほうが重要であると考えます。

もう一点、新型コロナウイルス感染症対策について書かれた部分だが、以前、ある専門学校の学生にレポートを提出させた際、その中に、今学校に行けず、オンライン授業になっており、人と接する機会が少なくなり、気分が落ち込み、死を考えるようになったと書いてある者が38名中3名いた。また、ある精神科医の外来では、このコロナ渦において学校に行けなくなったという中学生、高校生が増えてきているということである。人間が団体活動を失ったとき、孤独感を感じ、自分を否定的に見てしまい、死を考えてしまうのかもしれない。小学生、中学生でそういった事例はないか。

[学校教育課長]

新型コロナウイルスが直接的な原因かどうかは分からないが、ケース会議の中に挙がってくるものもある。そういった際は、少年センター、こども支援課とも連携を図りながら対応している。

[委員]

問題が表に出てくるときは、その裏には何倍もの問題が隠れていると考えなければならぬし、表に出てきたものは重症化しているものが多く、元に戻るまでかなりの時間を要するため、早めの察知、対処が必要である。

一例ではあるが、現代のゲームの中でライフ（生命）が無くなった場合、リセットボタンを押せばまた回復するといったように、命の大事さ、現実とゲームの世界の境目が分からない子どもが増えているとも言われている。問題が出てから対処するのではなく、問題が出てくる前に対処法を考えておくことが必要であると考えます。

[委員]

デュルケムの著書「自殺論」の中では、社会的連帯がなくなったとき、過度の孤独感や焦燥感などにより、集団との結びつきが弱まることによって起こる自殺、社会的疎外が一番の自殺の原因だと書かれている。この孤独感を無くすことがいかに重要であり、また難しい問題ではないかと考える。

[委員]

お互いがマスクをし、換気がある部屋で、30分以内の会話なら何も問題がないと科学的に認められている。何もかも排除してしまうのではなく、何かあると感じたときには、短時間でも積極的に交流をしてほしい。ザイアンスの法則によると、あることを1回で30分、1時間使って話すより、日を変えて何回かに分けて、トータル30分、1時間話した方が信頼関係を築く効果がある。医療での患者のケアにも使われているが、学校現場でも活用できるのではないか。現場の先生方もこれまでのような指導ができないことへのストレスを抱えていると思うが、如何か。

[教育長]

おっしゃるとおり、学校の教員が1番ストレスになっているのは、子ども達のために、いつもどおりの教育をしてあげたいのにできないことだと思う。そのような中でも先日行った喜々津東小学校や伊木力小学校では信頼関係を築くための取組が授業でもなされていた。

[委員]

学校図書室の支援員をやっているときのことだが、子ども達は、先生には見せない姿を私達には見せてくれることがあった。担任の先生以外の先生方、心の相談室の先生や養護教諭等とも連携や情報共有を行うことも良いと思う。

もちろん、これまでも連携や情報共有は行ってきたと思うが、密にできない現在、今まで以上にしっかりと行ってほしい。

原案どおり可決

## その他

教育総務課長

定例教育委員会及び臨時教育委員会の日程について説明

15時30分閉会